

連盟ニュース

304

神奈川 5

2010.5.11

『霧の森に包まれて』(静岡県・大谷嶺にて) 撮影：トリコシアキオ(<http://tory.com/>)

巻頭言「レスキュー・デス」という言葉の意味を知っていますか	会長 中山建生	2
新規加盟紹介 山の会「フレッチ(仮称)」		3
全国連盟創立50周年記念講演会・レセプション(再録)		5
2010年原水爆禁止国民平和大行進に参加しましょう	事務局	4
2010丹沢クリーンハイク5/30		6
第11回都連盟自然保護セミナーのお知らせ5/23		12
沢登り講習会	日本勤労者山岳連盟 青年学生委員会主催	12
2010年度ハイキング委員会活動報告/ハイキングリーダー養成山行	戸浪博文	7
第28期(2010年度)登山リーダー養成学校開校!	教育部 後藤真一	8
感想文 中級	川上昌宏(山の会フレッチ)	9
「2010丹沢クリーンハイク」第4回実行委員会報告4/26	大用ユキ子	10
5月度常任理事会報告4/27	副理事長 田村和寿	11
神奈川県勤労者山岳連盟各会の活動報告と予定		13
登山時報紹介 15 / 県連のスケジュール / 全国会議行事予定		16



神奈川 県勤労者山岳連盟

〒221-0822 横浜市神奈川区西神奈川1-18-2 永田ビル3階

TEL/FAX 045-434-2726 <http://www.k-rouzan.net/>

発行責任者 後藤 真一

振込先 郵便局 世界貿易センター内局 #00290-9-15228

他金融機関からは 029店 当座0015228

「レスキュー・デス」という言葉の意味を知っていますか

2010.4.27 会長 中山建生

雪崩事故の捜索救助・応急処置・搬送までのことを今シーズンも工夫と改善を加えて教えてきた。雪のない季節には滑落して頭部裂傷、春には寒冷障害での意識朦朧、全身打撲の事故者、過去には山に登ると遭難事故者に出会った。剣岳平蔵谷のシュルンドに落ち、全身打撲の事故者を現場での応急処置、剣沢の救護所まで搬送までしていただくたになり翌日からの登山は諦めて全員で下山し、温泉巡りにした。とにかく山では色々な応急処置の体験をした。

山での救急法は学生の時、市大の医師からスキー場や登山での体験を通じて、また看護師からは固定や止血などを丁寧に教わった。イギリスやドイツの山岳レスキューの実際を伝えた本を読んだりした。雪崩のことを通じてカナダのガイドやオーストリアのガイドからも色々教えてもらった。いずれも現場に即応した素早い処置をせよと言われた。

さて「レスキュー・デス」という意味は、救助や応急処置を間違えて死亡させたり、後遺症を残させたとき、救助者に過失があればその責任を問われる。だから半端な知識や処置の仕方に満足してはいけないという。言われてみれば当然のこと、現場では自らが判断して最善の処置を取ることが期待されるし、知識と技術を持ったものが漫然とその処置を間違えたり、死亡という結果を引き起こせばその責任を問われるのは当然という。

山岳での事故者の症例は深刻なものは脳梗塞や脳溢血、意識障害、心臓病、大量出血、頭部骨折など、雪崩の場合には低体温症、頸椎損傷、腰椎損傷、複雑骨折、心臓停止などである。私にできることも高が知られている。その場で判断して、自分の経験

と知識から可能最良な処置が取れたかどうかいつも問うことにしている。こうしたことを手際良く処置するには慣れが必要となる。最近では包帯も巻かないし、薬の種類も疎くなったから、とても可能最善な処置は取れそうもない。5月の負傷事例、夏も負傷事例や症例から改めて専門書を読み直すことがある。医者にも相談する機会を持っている。誤った判断や処置にならないようにとの気持ちからであるが、雪崩に関しては現役で教えている以上、古い知識や技術では話にならない。

いつでも自分に言い聞かせることがある。できないこと、分からないことは素直に認めて適当な処置や講義をしないことにしている。欧米ではレスキュー・デスの考え方がしっかり浸透していて専門家の体制が組まれ、これからのもの達には訓練の機会が得られるように制度が整っていると聞いた。ヘリの管轄や機動性も日本とは比較にならない。日本の登山者がレスキュー・デスの問題を取り上げるときには「やたらなことではできない」と尻込みする方向なのに対して彼らは積極的な救命活動をする。ニュウゼーランドのガイドに日本の事例をいくつか話したが日本はそんなこともできないのか、ニュウジだったら責任問題になると言われた。どうにも話にならないくらい現実の違いに呆然とした。昨日の広沢寺の落石の後、冷湿布の処置を取ったとの話からレスキュー・デスを思い起こした。内部出血をとまなうような場合には打撲も危険となる。それに該当する話しもされた。受傷部位をあげて楽にさせ、出血を押さえて腫れを減らすために冷湿布をする。重傷の疑いがあれば医師に診せる。これらを現場で思い出すようではまずうまくいかない。

新規加盟の山の会を紹介します。

山の会「フレッチ（仮称）」

山の会「フレッチ（仮称）」会長 川上昌宏

第27期のリーダー学校の受講生を中心に新しい山の会「フレッチ（仮称）」を立ち上げました。県連加盟の山岳会の皆さん、これから、どうぞ、よろしくお願ひいたします。

母体となったリーダー学校では様々なことを学ばせていただきました。ロープワーク等の登攀技術をはじめとして、読図、気象の知識、セルフレスキュー等々。ただ、いろいろ学んだことの中で一番の収穫は、登山学校のカリキュラムにはありませんでしたが「仲間」を得る、ということだったと思います。次第に高まっていくそれぞれの山の志向レベルを満たしていくためには「仲間」がいることが、おそらく不可欠です。「仲間」と共にレベルを高めあうことが出来れば、きっと、山の対象は、さらには自分の見渡せる世界は、今以上に、もっと広がっていくと思います。

それぞれに伝統がある県連加盟の山岳会に加入することも、当然、選択肢の一つでしたが、今年の正月に、僕の山の扉を再び

大きく開けてくれた方から、山岳会を作ってみないか、と声を掛けていただいたことがきっかけになり。こうして山岳会を立ち上げる顛末となりました。今まで、山岳会を作ったことはおろか、入ったこともないので、何事も、ひとつひとつ、手探りでやっていかなければならないと思いますが、その過程が自律する登山者につながっていく気がしますので、メンバーと共に、楽しみながらやって行きたいと思います。いずれにしても、安全を最優先しながら、それぞれの志向を尊重し、幅広く仲間を受け入れられる山岳会に出来ればと思っています。会の名前のフレッチは、名前の案を出したメンバーによれば、「かもめのジョナサン」の一番弟子の名前だそうですが、加盟申請の都合上、色々出た案の中から、とりあえず選んだもので、実は、まだ仮称です。なので、まずは、会の正式名称を決めることから始めなければなりません。そんなところから、仲間と、ひとつひとつ決めていきたいと思っています。



写真 = 草花図鑑より

2010年原水爆禁止国民平和進行に参加しましょう

6日、東京夢の島からスタートし、7日から神奈川県コース(～19日)で行進します。核不拡散条約再検討会議と核兵器廃絶を求める国際共同行動が行われているときに行進が取り組まれます。核兵器廃絶を願う人なら誰でも参加できます。

- 7日(金) **川崎** 15:00六郷橋東京側出迎え - 宮前交差点右折 - 銀柳街 - 平和通り - 16:00川崎市役所(引き継ぎ集会)
- 8日(土) **川崎・幸・中原** 川崎市役所9:30 - 12:00中原平和公園(平和館) 13:30出発 - 16:00新城公園
- 9日(日) **高津・多摩・宮前・麻生** 高津区役所9:30 - 12:00多摩区役所13:00 - 16:00麻生区役所
- 10日(月) **A相模原・座間** JR相模原駅前9:15 - 12:00JR淵野辺駅(昼食・電車移動) 13:45集合小田急座間駅 - 16:00座間市役所
B都筑・青葉・緑 都筑区役所8:50出発 - 東急江田駅10:00 - 青葉区役所11:10 - 12:00生協桜台店(昼食) 13:00出発 - 15:40緑区役所
- 11日(火) **A海老名・綾瀬・大和・瀬谷** 海老名市役所集合9:15 - 綾瀬市役所10:55 - 12:35生協柏ヶ谷店13:25 17:00細谷戸公園(上瀬谷基地)
B港北・鶴見 港北区役所9:30 - 11:30生協末吉店13:00 - 鶴見区役所 - 15:30米軍鶴見貯油施設
- 12日(水) **A保土ヶ谷・西・中・南** 天王町駅前公園9:30 - 12:00横浜市役所 - 県庁本庁舎前13:50 - 14:30蒔田公園 - 16:30上大岡駅
B神奈川・西・中 神奈川区役所反町公園側9:30 - ノースドッグUターンーみなとみらい地区 - 12:00横浜市役所(Aコースと合流)
- 13日(木) **A港南・磯子・金沢** 上大岡イトーヨーカ堂前9:30 - 12:00JR新杉田駅(電車移動・昼食) - 六浦南公園14:00 - 金沢八景駅前 - 16:15泥亀公園
B泉・戸塚・栄 市営地下鉄立場駅10:00 - 12:00八一モス深谷店(昼食 13:00 - 14:00小雀公園14:20 - 16:00本郷台駅)
- 14日(金) **三浦・横須賀** 三浦市役所9:30 - 11:15京急三崎口駅(電車移動・昼食) 13:30京急北久里浜駅前根岸第4公園 - 17:00横須賀臨海公園
- 15日(土) **葉山・逗子・鎌倉・大船** 葉山町役場9:30 - 11:40水軍池子基地ゲート前(電車移動昼食) 鎌倉駅13:15 - 15:45大船観音原爆慰霊碑「原爆の火」
- 16日(日) **A藤沢・茅ヶ崎・平塚・寒川** 藤沢市役所9:30 - 13:00茅ヶ崎市役所(昼食) 14:00 - 16:30平塚市役所 / 寒川町役場11:30 - 13:30茅ヶ崎市役所(合流)
B大井町・山北町・松田町・開成町・南足柄市 御殿場線上大井駅9:30 - 山北町役場 - 11:40山北駅(電車移動) 12:00松田駅 - 12:10松田町役場13:00 - 14:30開成町役場(バス移動) 15:30大雄山駅 - 16:00南足柄市役所 - 17:00和田河原駅
- 17日(月) **A平塚・大磯・二宮** 平塚市役所9:30 - 11:30大磯町役場(昼食) 12:30 - 15:00二宮駅南口ガラスのうさぎ像前 - 15:30二宮町役場
B厚木・愛川・伊勢原 厚木市中央公園10:00 - 11:30厚木市役所 / 愛川町役場10:00 - / (昼食電車移動) 伊勢原市役所13:30 - 16:00鶴巻駅前
C中井町 中井町役場10:30 - 中井郵便局 - 12:00中井町役場
D箱根町 箱根町役場13:30 - 14:30箱根町役場
E清川村 清川村役場10:00 - 11:00別所温泉入口(バス移動本厚木へ) 13:00伊勢原市役所(Bコースと合流)
- 18日(火) **A小田原・真鶴** 小田原駅前口9:30 - 小田原市政所10:30 - 小田原駅西口(電車移動 真鶴 - 真鶴町民センター14:30 - 15:30真鶴駅)
B秦野 秦野市役所9:30 - 11:30生協渋沢店(電車移動 真鶴駅 - 真鶴町民センター(Aコースに合流) - 15:30真鶴駅)
- 19日(水) **湯河原** 湯河原観光会館10:00 - 11:30広崎公園(昼食) 12:00出発 - 12:30千歳橋川端公園、静岡へ引継ぎ

(社)日本山岳協会・日本勤労者山岳連盟 創立50周年記念講演会(再録)

「UIAA登山者教育のスタンダードを学ぶ」

UIAA(国際山岳連盟)登山委員 スティーブ・ロング氏

30年以上にわたり登山者教育に関わっているスティーブ・ロング氏は、英国登山リーダー教育機関の代表で、UIAA登山委員会の登山指導の標準化グループの代表を兼ねている。現役のトップクライマーに登山リーダー教育と英国登山事情について講演していただく!

東京講演会 5月30日(日) 14:00~ 早稲田大学国際会議場(井深大記念ホール)

入場券代 500円

申し込み・問い合わせ先 日本勤労者山岳連盟 〒162-0814 東京都新宿区新小川町 5-24
電話 03-3260-6331 FAX 03-3235-4324

スティーブ・ロング氏の紹介

国立山岳センター上級指導員を13年間務めた後、連合王国山岳リーダートレーニング機構主任指導員に就任するとともに、国際山岳連盟登山委員会訓練標準化準備委員会座長に就任、今年で三年目になる。現在、連合王国山岳訓練専門委員会を統括し、登山指導員および国際登山リーダーの資格認定を行う。著書に『山歩き』、『クライマーのためのハンドブック』、DVD監修・制作に『クライマーのための自己救助』がある。1999年にイギリス山岳ガイド資格取得、1989年に登山指導員資格およびイギリスオリエンテーリング協会指導員資格を取得、屋外安全管理資格を2000年に、緊急救命救助者資格および指導員資格を1998年に取得。アウトドア教育と英語の専修課程修了。英語および哲学の複合学位を併せ持つ。

現在、アイスクライミングおよびミックスクライミングではグレードVIIをリード、登攀ルートはウェールズ、スコットランド、欧州、米国、マレーシア、タイ、オーストラリア、ニュージーランドなど広範囲に及ぶ。

主なルートにノルウェイのトロールウォール、ヨセミテのエル・キャピタン、パタゴニアのセルトーレ(コンプレッサールート)など多数。

日本勤労者山岳連盟 創立50周年記念レセプションのご案内

日も長くなり、登山を始め、野外活動には最適の季節となってきました。皆様には日々ご活躍のことと思います。

さて、私たち日本勤労者山岳連盟は、登山・ハイキングを健康で文化的な生活のひとつであり、平和で民主的な国民生活に根ざしたスポーツ・レクリエーションとして、普及し発展させることを目的として活動し、本年で50周年を迎えました。

これは、多くの方々にご支援とご協力をいただいたおかげと深く感謝申し上げます。

できれば今後の飛躍と登山文化発展のために、節目の年をご一緒に祝いたいと思います。ぜひ、ご出席くださいますようご案内申し上げます。

2010年4月3日

日本勤労者山岳連盟 会長 西本武志

日時 2010年5月30日(日) 受付開始 午後5時 開会 午後6時
会場 リーガロイヤルホテル東京 ロイヤルホール
〒169-8613 東京都新宿区戸塚町 1-104-19
電話 03-5285-1121 (地下鉄東西線早稲田駅3a出口より7分)
会費 7000円

申し込み・問い合わせ先 (全国連盟事務局まで事前にお申込み下さい)

日本勤労者山岳連盟 〒162-0814 東京都新宿区新小川町 5-24

電話 03-3260-6331 FAX 03-3235-4324

ナマステ(こんにちは)メールニュース 2010年3月27日(土曜日)臨時号より転載

第33回 丹沢を楽しく歩いて、ボランティア

2010丹沢クリーンハイク

5月30日(日)

コース一覧

集合場所・時間	コース	清掃場所	ゴミ集積所	歩行時間 目安	体力
大倉 8:30	A 大倉高原	大倉～大倉高原～堀山の家	大倉	約4時間	一般向け
	B 大倉尾根(花立)	堀山の家～花立山荘	大倉	約5時間	一般向け
	C 大倉尾根(塔ノ岳)	花立山荘～塔ノ岳	大倉	約6時間	健脚向け
	D 丹沢山	塔ノ岳～丹沢山	大倉	約8時間	前夜戸沢泊発
	E 鍋割山	二俣～後沢乗越～鍋割山	大倉	約6時間	健脚向け
	F 新大日	戸沢出合～新大日	戸沢出合	約5時間	健脚向け
	G 戸沢林道	大倉～戸沢出合	戸沢出合	約4時間	一般向け
	H 西山林道	大倉～二俣	大倉	約4時間	一般向け
ヤビツ峠 9:00	I 表尾根ニノ塔	ヤビツ峠～ニノ塔～ヤビツ峠	ヤビツ峠	約4時間	一般向け
	J 表尾根三ノ塔	ニノ塔～三ノ塔～大倉	大倉	約4時間	一般向け
	K 岳ノ台	ヤビツ峠～岳ノ台	ヤビツ峠	約3時間	一般向け
	L イタツミ尾根	ヤビツ峠～大山	ヤビツ峠	約3時間	一般向け
伊勢原駅北口 8:30	M 大山下社	下社～大山～ヤビツ峠	ヤビツ峠	約3時間	一般向け
	N 大山日向薬師	日向薬師～見晴台～大山～ヤビツ峠	ヤビツ峠	約5時間	健脚向け
	O 不動尻	大山～不動尻～広沢寺温泉			会員向け

申込先・方法

(郵 送) 〒221-0822 横浜市神奈川区西神奈川1-18-2 永田ビル3F

神奈川県勤労者山岳連盟 クリーンハイク実行委員会宛

(メッセージプラス) 050-3488-3765

(メール) cleanhike2010@k-rouzan.net

申込み締切 5月21日(金)まで

(切り取り)

2010年丹沢クリーンハイク・参加申込書

(参加者1人につき申込書1枚です。)

フリガナ		性別	生年月日(西暦)・年齢	希望 コース	
氏名		男・女	年 月 日 (才)		
住所	〒 連絡先電話: メールアドレス:			所属団体 (あれば)	

※ご記入いただいた個人情報は保険加入時、報告書、ご案内の送付のみに使います。

2010年度ハイキング委員会活動報告

第17期ハイキングリーダー学校は7名の受講者を迎え、4月1日、県民センターに於いて開校式と1回目の講義を行いスタートしました。11月までに6回の机上講習と7回の山行を行い、山行のリーダーとしての基本的な考え方、必要な知識や技術を中心に、安全山行や会活動にどう関連していくのか、という事を互いに学んでいきます。

1回目の山行では皆さん積極的に取り組んでいられ確実に身につけている様に思います。

[校長] 中山建生(みずなら山の会)

[委員長] 増田 徹(横浜ハイキングクラブ)

[講師、委員]

渡辺三男(相模労山)

清藤秀子(川崎ハイキングクラブ)

加藤正敏(藤沢山の会)

小林悦治(川崎ハイキングクラブ)

山崎明子(横浜ハイキングクラブ)

田村文康(みずなら山の会)

[受講者]

三浦昭男(川崎ハイキングクラブ)

戸浪博文(川崎ハイキングクラブ)

永野光重(横浜ハイキングクラブ)

内田和夫(横浜ハイキングクラブ)

柴田あけみ(藤沢山の会)

大野淳子(藤沢山の会)

小嶋倫子(藤沢山の会)

講習内容

4/1 机上

受講者の受付。(清藤、山崎) ハイキング委員会挨拶(増田)

最近の事故の状況について、事故の原因についてどこに問題があるのか、どうすれば防げるのか、県連盟と会活動、ハイキングリーダーとは。(中山)

地図読みとコンパスの使い方(清藤)

計画書、報告書の書き方(加藤)

今年の計画と予定について、今後の山行に必要なものの説明を行いました。

受講者7名 講師5名 (加藤)

4/11 三浦、森戸川~二子山

地図の見方、コンパスの使い方、ザイル、ロープの使い方、持ち物、パッキング。

新逗子駅で参加者の確認を行い、注意事項と予定を説明してバスに乗る。長柄交差点では、地図とコンパスを取り出して現在地の確認、地形の説明、目的地へコンパスの合わせ方、などを行い準備運動をして歩き出す。何度も地図とコンパスの確認を行い、また二輪草や浦島草など野草にも目をやりながら歩きました。渡渉点や急な下りでは

ザイルを張って安全な方法を学び、パッキングや持ち物についても説明しました。4時半ごろ新逗子に帰り、反省会を行ない皆さんの感想を話してもらうと共に講師の感想も出してもらいました。

(清藤) 受講7名 講師3名



ハイキングリーダー養成山行1

(三浦アルプス) 2010年4月11日(日)

森戸川~二子山~新逗子

参加者受講生7名+講師3名 計10名

感想文 戸浪博文(川崎ハイキングクラブ)

【私の今回のテーマ】

コンパスを使っての読図

ザイル、シュリング、カラビナの使い方

他の会の人たちとの親睦

長柄橋バス停で、清藤講師の指導によるストレッチで体をほぐし出発。

人家のある舗道でコンパスを使って読図しながら森戸川溪谷入口に到着。森戸川に入っすぐ、大きな岩が崩落し登山道を埋め尽くしている箇所があった。途中、木や草花の名前を沢山教えていただきましたが、二輪草、浦島草、杉と檜の木肌での見分け方くらいしか覚えておりません。

沢筋の登山道終点近くの広場に荷物を置き、増田講師の「手品」のようなシュリングやザイルの結び

方、沢の渡り方、流された人と確保、セルフビレーなどを教えていただき、たいへん勉強になりました。その後昼食。おいしいものが次々と回ってきました。

再びコンパスを使って、二子山(上)へ登山開始。満腹のため足が重くなりました。やはり行動食を少しずつ食べ、昼食は腹6分目くらいにしたほうが良いと反省しました。

二子山(下)への急な下り坂3箇所を増田講師にザイルを張っていただき、シュリング2本とカラビナを使って、登り下りの訓練とザイルの結び方のトレーニング。再び、地図とコンパスを使って読図しながら下山を始めましたが、トップを歩いていた加藤講師が、わざと分岐で本日のコースと違う道を歩き、我々受講生に間違えを指摘するように指導していただきました。しばらくして全員が間違えに気づき、分岐まで戻り、コンパスと地図を使い確認し、

分岐から荒れた沢筋を下り、今朝通過した馬頭観音を奉ってある登山口に着き、再び朝来た舗道を駅まで歩き、全員で反省会をしました。

三浦半島にこんなに何本もの沢があり、水量も豊富とは思いませんでした。また、こんなに山が深いとも思っていませんでした。

私の今回のテーマは、ほぼ全て達成できました。特に、増田講師の「マジック」をしているようなシュリングやザイルの結び方、加藤講師のザックの中身やパッキングの仕方、清藤講師の靴ひもの結び方、コンパスの使い方による読図は特に勉強になりました。ありがとうございました。

今後は、コンロ、ガス、コッフェル、細引き、シュリング、カラビナ、ツェルト、針と糸、は常時持ち歩き、山で時々試しながら安全山行を心がけたいと思います。

第28期(2010年度) 登山リーダー養成学校開校!

教育部 後藤真一

諸先輩方が始められた通称リーダー学校も28期が初級17名、中級6名で計23名でスタートしました。

4/4事前説明会兼第一回机上講習、そして4/18(日)不安定な天気のままにワンポイントで晴れたなか、第1回実技講習として「クライミング1」を広沢寺で開催。初級の大半はクライミングは初めて。まずはクライミング、沢登り、雪山などで必要な基本的ロープワークの全体講習から。フィギュアエイトノットは隙間なくまた擦れがなく結束されているか、クローブヒッチを両手と片手でしっかり絞められるか、カラビナのゲートの向き、ムンターヒッチと適合したカラビナの種類などを1時間少々かけ実施。次に3本のトップロープとFIXロープ、懸垂下降(ラベリング)を各1本ずつ作成し、グループ単位で交替で実施。中級6名には前半、初級者の指導補助を行ってもらいました。FIXロープ登攀によるフリクションノットは、移動性に適したブリッチブルージックとクレムハイト逆バージョンを中心に、従来のブルージックやクレムハイトとの違いを説明し、ラベリング(懸垂下降)では基本の手順に加え、ミュールノットによる仮固定、また仮固定をすばやく行うための工夫(予め支点位置を変えてワンターンしやすくすると、レッグループワンターンなど)なども一人一人実践してもらいました。講習中、上部から落石が2件ありました。降雨後により岩が不安定になっていたり、他グループも大勢来ており、加えてこの時期は我々同様初心者が多いことから、十分上部に対する注意を十分に注意喚起

する必要があります。終了後、麓のますやさんで懇親会。岩魚や虹鱒の唐揚と岩魚の骨酒などに舌鼓を打ち、自立した登山者を目標に、今年1年の飛躍を誓いました。

初級受講者

・亀山・永井・樋田・古山(以上カモの会)、沖津・熊木(以上相模AC)、仙頭(AC横浜)、庄田(横浜HC)、宇佐美(小田原ナーゲル)、鈴木(横浜HC)、佐藤・近藤・八島・徳田・佐貫・瀬島・阿久津(以上一般) 以上17名

中級受講者

・山崎・中村(以上カモの会)、川上(フレッチ)、荻原(相模AC)、長谷川(AC横浜)、小島(川崎労山) 以上6名

4/18実技参加講師

・入木田(みずなら)、三瓶(メーグリ家)、香取(相模AC)、下田(カモの会)、田村(相模AC)、後藤(メーグリ家/カモ)

補助講師/飯塚(一般)、神野(小田原ナーゲル)
教育部委員/吉川・大澤(以上相模AC)



感想文

中級 川上（山の会フレッチ 新しく神奈川県連加盟予定の会です）

中級となって初めての实技講習を広沢寺の弁天岩で行いました。事前にトップロープを張っていただいたり、バス停で生徒の受け入れをしていただいたり、講師他関係者の皆さんには、いつもながら頭が下がります。入木田校長の開講挨拶の後、基本のロープワークを実習し、受講生全員で岩にとりつくこととなりました。中級はまずは、初級のお手伝い。私は香取講師のお手伝いとして、僭越ながら、初級の方々にエイトノット等の結び方を教えさせていただきました。実は、私も、まだまだ満足のいく綺麗なエイトノットを、なかなか結べません。講師の皆さんに、今も口酸っぱく言われ続けていますが、ハーネスとロープを連結するエイトノットを綺麗に結ぶことは、基本中の基本で、それをきちんと行うことは、他にもある大切なことにも神経が行きとどくことに繋がる気がします。基本を丁寧に忠実に行う、という心構えは、アルパインを志向する上で忘れてはいけないことだと思います。初級の方々に教えながら、改めて自戒することができました。昼前からは、中級同士で二人ペアとなってマルチピッチの練習。僕はYさんと組んで小ハングルート（5.7）一般中央ルート（5.8）を1回づつ。ロープのスムーズな流れを意識しながらランニングビレイを取り、相互にリードを交替して登りました。懸垂下降は、本チャンルートを意識して、ロープ・ダウンをせずに腰にスリングで束ねて、互いに一回づつ下降しました。リードへのロープの繰り出し、登攀終了点や懸垂下降後のロープの処理などのコミュニケーションもスムーズにできました。やはり、1年間、初級でおなじ「釜の飯」を食ってきたお蔭でしょうか。まだまだヒヨッコですが、さらにレベルを向上させるため、継続的なトレーニングあるのみです。昼食後、いよいよ、本日の中級の課題であるアブミ講習。しかし、アブミは、なかなか難しいですね。アブミをハシゴのように登れば良いというのはわかってはいるのですが、なかなか重心が安定しません。アブミを足を巻き込み、巻き込んだ足のかかとを重心（肛門・笑）にあてがう。そして、もう一方の足を岩壁にまっすぐ伸ばして身体全体を安定させる、下田講師の指示が飛びますが、実際にやるのは簡単ではありません。他にもハーネスのビレイループにつけたフィフィという鍵状の登攀具を支点に掛けて身体を安定させる等々、理屈ではわかるのだけど、簡単には行かないことばかり。それでも、汗だくになって、なんとか終了点に登りつきましたが、実際の本チャンルートで、すっぱり切れおちたオーバーハングをアブミでリードをするなど、まだまだ想像できません。ただ、時間切



れで中級全員がアブミの練習が出来なかったのは残念でした。また自主トレを企画しましょう。講習終了後、昨年と同様に、ふもとの「ますや」さんと、虹鱒の唐揚げ等を肴に乾杯。想えば、一年前も、たしか同じように、柔らかな春の日差しが降り注いでいました。きっと、これからの一年も、これまでの一年と同じような、素敵な一年になる気がします。山は、さまざまなものを、わけへだてなく、受け入れ、そして繋いでくれるようです。また、こうして、新しい仲間と出会えました。山に、そして、仲間に、感謝です。



第4回「2010丹沢クリーンハイク」実行委員会報告

日時 2010.4.26(月)19時~21時

出席者 高橋,萩原(藤沢山の会) 関根,伊藤(横浜HC) 鈴木,岩佐,大用(川崎HC) 中山,関(みずなら山の会) 磯部(地平線) 三上(こぶし) 永井(カモの会) 黒井(雪童) 森谷(小田原ナーゲル) 早坂(山ブキの会) 渡辺(相模AC) 吉崎(柴笛) 北野(緑星) 栗田(山++)

14の会19名が集まり各担当より以下の報告と話し合いがされました。

涉外関係について

秦野戸川公園園長と、ゴミ集積場所確認 秦野市観光課長にゴミ回収依頼 不動尻下山のゴミ回収は七沢組合長理事に依頼厚木市が回収 等、行政側との対応はほぼ終了しました。

登山道整備 場所決定

岳の台登山道(ヤビツ峠~頂上間) クリーンハイク・ヤビツ峠会場受付前9時集合 人員30名 補修道具、資材は県が用意する。作業は県職員が同行し指示、指導をする

5月29日の丹沢水質調査

6コース中5コースは担当会が決まる。名水コースのみ決まらず、引き続き募集中

5月29日前夜祭 場所見晴茶屋(大倉尾根・バス停から約50分)

参加費(一泊2食)3500円 アルコールは各自持ち、持ち込み歓迎 夜、歌声(プロのアコーデオン奏者の伴奏付き)参加予定人員約30名以上

クリーンハイクコース・登山道整備 申し込み一覧(4/26現在)

	コース	清掃場所	担当会
A	大倉高原	大倉~大倉高原~堀山の家	藤沢山の会 横浜HC
B	大倉尾根(花立)	堀山の家~花立山荘	横浜HC
C	大倉尾根(塔ノ岳)	花立山荘~塔ノ岳	カモの会
D	丹沢山	塔ノ岳~丹沢山	地平線 やまぶき
E	鍋割山	二俣~後沢乗越~鍋割山	小田原ナーゲル
F	新大日	戸沢出合~新大日	AC横浜 みずなら
G	戸沢林道	大倉~戸沢出合	
H	西山林道	大倉~二俣	
I	表尾根二ノ塔	ヤビツ峠~二ノ塔~ヤビツ峠	柴笛・こぶし
		ヤビツ峠~二ノ塔~大倉	
J	表尾根三ノ塔	二ノ塔~三ノ塔~大倉	川崎労山
K	岳ノ台	ヤビツ峠~岳ノ台	緑星
L	イタツミ尾根	ヤビツ峠~大山	川崎HC
M	大山下社	下社~大山~ヤビツ峠	川崎HC やま++
N	大山日向薬師	日向薬師~見晴台~大山~ヤビツ峠	
O	不動尻	大山~不動尻~広沢寺温泉	雪童 川崎HC 相模AC
	登山道整備	岳ノ台(ヤビツ峠~頂上間)	相模AC やま++

不動尻のゴミは背負子が沢山あったほうが良いので、不動尻に参加しない会も会の背負子を、又個人で持っていたら貸して下さい。

次回のCH実行委員会は5/10(月) 19時~県民サポートセンター会議室711

最終ミーティング 5/24(月) 19時~県民サポートセンター会議室711

記録(大用)

常任理事会 議事録

4月27日(水) 19:30~21:45

出席 中山、大用、蝦名、三上、池上、海輪、
田村**加盟申請の検討**

「山の会 フレッチ」より加盟申請あり。

-> 承認 5月からの加盟とする

「山の会 フレッチ」の概要平成22年3月21日創立。27期リーダー 学校の
受講生が中心。会員数4名。**事務局****事務局長会議に関して**

- ・事務局部員として、西川理事に加わって
もらうことになった。
- ・案内等はメールで行うよう進めている。
- ・参加者が7時に集まることは難しいので、
7時半開始を検討している。発言(討議)
内容を絞り込み、遅く始めても早く終わ
らせるようにして懇親会も行いたい。
- ・月替わりで各部の部長にも参加して
もらって、報告をしてもらうことも検討中。
- ・進行は池上さんが行う。

部員の増員-> 新しく理事になった方に打診する。
連盟ニュース締め切り 4月30日年間計画表を更新(救助隊の予定を追加)。
理事メールリングリストにて配布済み。**教育部**4月18日(日)に第一回目の実技として、岩
トレ・ロープワークを広沢寺にて実施。
ヒヤリハット(けが等)がいくつか発生
(メールにて報告と注意喚起を実施)
実技後は懇親会。**自然保護委員会**クリーンハイキング5月30日(日)に関して
第4回のクリーンハイキング実行委員会を
実施。19名が参加。
コースはほぼ決定。申し込みのない日向薬
師コースはなくす予定(次回で決定)。
水質調査の担当は、まだ未定の場所がある。
登山道整備は、岳の台周辺となった。
大山~不動尻のコース(新設)の下見を実施。
ゴミの回収を地元(厚木市広沢寺温泉。
「岩場を守る会」を通しての交流あり)に

お願いしてきた。

-> 後日、OKの回答あり。具体的な場所
などの打ち合わせが必要。ガラス、鉄片などが多いため、手の保護、
収納袋、運搬方法などに工夫が必要。・5月9日(日)に山小屋などへの挨拶を行
う。**救助隊**4月11日(日)に救助隊総会を実施。年間活
動、担当者などを決定。
隊長は引き続き海輪さん。**全国50周年行事に関して**5月30日(日)に記念講演とレセプションが
実施される。
クリーンハイキングと重なるので、県連と
しては後藤理事長(全国理事)のみを派遣
する。
レセプションの参加費が必要な場合は、補
助を行う。**全国組織担当者会議**5月29日(土)13:00 ~ 30日(日)12:00
(50周年行事の前)に実施。**議題**

1. 個人会員制について
 2. 山岳会・クラブ、地方連盟の組織強
化について
- 29日のみ田村が参加。30日は後藤が参加で
きないか検討する。

スポーツ連盟神奈川総会6月5日(日) 正式な時間、場所等は不明
理事の選出(交代)と代議員(5名?)の選
出が必要。**原水爆禁止国民平和大行進**受け取り: 5月7日(金)15:00 六郷橋 16:
00川崎市役所
受け渡し: 5月19日(水) 湯河原にて**その他**新しい会の入会金は事務手続き費用(印鑑
の作成など)として徴収してきたが、実状に
即していないので検討が必要。常任理事は、総会議事録(報告)の確認を
行うこと。誤り等があったら三上さんに連絡。

次回 5月31日(月)

第11回都連盟自然保護セミナー

開催日程 2010年5月23日(日)

集合場所 労山東京事務所 1階セミナー会場

参加申込は不要です。直接おいでください。参加費用は200円承ります

スケジュール

13:30-14:10 山岳記録映画録(我が心のブータン)未踏峰挑戦への記録:練馬山の会 室井力氏提供

14:20-14:50 野生鳥獣目撃情報 山岳6団体自然保護活動報告 林祥介

15:00-16:30 四季の里山の花々と自然保護

講師 山が何倍も楽しくなる 花・木100選10名座著者 花村哲也氏

17:00-18:30 交流会 3階図書室

今回は、労山自然保護憲章制定委員(岡山県連)を歴任され、今年3月まで岡山大学で教鞭をとられていた花村さんを招き、里山の木々や草花から体感する日本の自然の豊かさと自然保護活動の一步を紹介していただきます。懐かしい里山の景色と花々の映像がいっぱいです。花村さんは現在、町田グラウスに所属し、労山全国理事で自然保護と国際部長を担当されています。

プログラム終了後3階談話室で交流会を予定しています。時間に余裕のある方はお集まりください。

主催:都連盟自然保護委員会 問連絡先 林 祥介 080-2006-2073

日本勤労者山岳連盟 青年学生委員会主催 沢登り講習会

Water Climbing 沢登り

地図を読み、滝を登り、釜を泳ぎ、水と戯れる・・・

沢登りはアドベンチャーもり沢山の総合的な山の遊びです。

日本勤労者山岳連盟ベテラン指導員のもと

この夏、一步を踏み出してみましよう!

日程 2009年6月26日(土) 前夜発日帰り

集合 6月25日(金)21時 小田急線渋谷駅北口ロータリーのオリジン前

場所 西丹沢/小川谷廊下 状況によりルートを変更することもあります

装備 ハーネス、ヘルメット、濡れてもよい登山衣類、着替え、沢靴、
沢用のソックス・スパッツ、下山用の運動靴、大きめのビニール袋、
寝袋(前泊用)、行動食、飲料 揃わないものはご連絡ください。

申込先 日本勤労者山岳連盟 担当:川嶋

TEL 03-3260-6331 FAX 03-3235-4324

Email jwaf@jwaf.jp 当日緊急連絡先 090-1663-8890(後藤)

申込書(別紙)を上記のいずれかに連絡又は送付ください。

費用 学生・・・無料 学生以外の方・・・1,000円

氏名 所属(団体・学校名)生年月日(西暦) 性別 携帯等連絡先 加入山岳保険(保険会社・内容)

<必要装備> 不備なものがあれば下記へ記入してください。

・ハーネス(S・M・L・LL) ・ヘルメット(S・M・L) ・沢靴(サイズcm)

・沢用ネオプレーン製ソックスとスパッツ(ソックスはサイズcm)

・ロックカラビナ(2枚) ・ノーマルカラビナ(1枚)

・テープスリング(80cm程度1本) ・ロープスリング(6mm80cm程度1本)

・ブレイクデバイス(ATC等1個) ・エイト環(1個)

・笛(大き目の音がでるものならば何でも可) ・雨着上下 ・下山用靴

・沢用手袋(なければ軍手等でも可) ・コンパス(あれば)

・ザック ・ビニール袋(ザック内の装備を入れ防水するため) ・着替え

・タオル(2枚) ・保険証 ・筆記具 ・行動食及び非常食 ・飲料 ・寝袋

神奈川県勤労者山岳連盟各会の活動報告と予定

川崎勤労者山岳会

報告：小池 秀子 計41名（男26 女15）平均 歳

3/25-4/13 エベレスト・カラパター ル	4/4 湯河原・幕岩(2+1) 4/4 奥多摩・川苔山(3)	4/11 大菩薩(5) 4/17 湯河原・幕岩(1+1)
3/28 湯河原・幕岩(1+2)	4/10 城ヶ崎(2+1)	4/18 奥多摩・棒の折山(13)
3/28 沼津アルプス・鷲頭山(6)	4/11 湯河原・幕岩(2)	

川崎ハイキングクラブ

報告：川上勝夫 計107名（男55 女52）平均62歳

3/16 御正体山/丹沢(3)	4/4 弘法山 丹沢(12)	5/18-19 北八ヶ岳/八ヶ岳
3/17 鶴ヶ鳥尾山/中央線沿線(11)	4/4-8 屋久島/宮之浦岳 永田岳(6)	5/23 セルフレスキュー弘法山/丹 沢
3/19-21 湯の丸山/小諸(7)	4/4 新吉原散策/台東区(8)	5/23 昭和自然公園/立川
3/20-21 赤岳/八ヶ岳(5)	4/9-11 雪トレ/谷川岳(7)	5/30 丹沢クリーンハイク
3/22 高尾山/中央線沿線(16)	4/10-11 二子山/逗子(10)	6/5-6 武尊山/群馬
3/27 大丸山/横浜(6)	4/11 袈裟丸山/赤木・皇海(4)	6/6 電電山/青梅
3/27-28 檜洞丸 鍋割山/西丹沢(3)	4/11 大山 不動尻/丹沢(6)	6/12-14 二王子岳/新潟
3/28 体カトレーニング/多摩川河 川敷(27)	予定 5/9 高水三山/奥多摩	6/19 水無川/丹沢
3/28 鳥尾山 行者岳/丹沢(4)	5/16 笹子雁ヶ腹摺山/中央線沿線	6/20 丹沢懸垂岩/丹沢
3/30 扇山 百蔵山/中央線沿線(2)	5/16 善波峠/丹沢	6/23 北高尾山稜/中央線沿線
3/31 滝子山/中央線沿線(5)	5/15-16 塩原自然研究路/那須	6/27 定期総会

川崎柴笛クラブ

報告：砂原浩二 計32名（男19 女13）平均48歳

4/3 大岳山(1)	4/9 苗場山(1+2)	ク(南東面)ト(1+10)	4/25 阿弥陀岳南陵(1+1)
4/4 丹沢表尾根(1+1)	4/10 柳形山(5+1)	4/18 城山(1+4)	4/29-5/3 白山(4)
4/4 鷹取山(8)	4/10-11 鹿島槍ヶ岳鎌尾 根(3)	4/18 外秩父外7峰(1+1)	4/30-5/2 唐松 五竜(1+1)
4/4 鷹取山(1+1)	4/10 棚横手山(1+2)	4/18 毛無山 十二ヶ岳(6)	5/1-3 不帰1峰尾根(3)
4/4 鷹取山(1)	4/10 鍋割山(2+1)	4/18 湯河原幕岩(1+1)	5/1-4 笠取山-瑞牆山(1)
4/4 塔ノ岳(1)	4/11 城山(2+2)	4/18 乾徳山(1+1)	5/1-4 北鎌尾根(4)
4/3-4 五地蔵山・乙妻山 (1+5)	4/17-18 角田山と二王子 岳(1)	4/24 鍋割山(6+1)	5/2-3 那須岳(1)
4/4 青梅高水山トレイル ラン(2+1)	4/17-29 パルドール ピー ク	4/24 滝子山 大谷ヶ丸(2)	5/3-5 甲武信ヶ岳(1+1)
		4/24-25 至仏山(1)	
		4/25 至仏山(1+3)	

アルパインクラブ横浜

報告＝岸 直哉 計38名（男23：女15）平均 歳

4/2 塔ノ岳(1)	4/11 かぐら雁ヶ峰(3)	4/18 丹沢山,塔ノ岳(2)	4/24 高尾山～三頭山(1)
4/3 高尾山(1)	4/11 岩櫃山(1)	4/18 塔ノ岳(1+2)	4/24 伊豆城山(3)
4/4 会津駒が岳(3)	4/13 丹沢表尾根(1)	4/18 広沢寺(リーダー 学校)(2+31)	4/25 つづら岩(3)
4/10 伊豆城山(1+1)	4/17-18 湊沢岳西尾根(2)	4/19 大山(1)	4/25 小川山(2)
4/10 丹沢山(1)	4/18 谷川岳西黒尾根(2+ 1)	4/21 弘法山(1)	4/29 湯河原幕岩(1+1)
4/10-11 樽池高原(2)			

横浜ハイキングクラブ

報告＝丸尾真知子 計58名（男24：女34）平均62歳

3/11 室内例会(41)	3/22 高柄山(3)	4/4 丹沢・花立(4)	4/29 浅間嶺(11)
3/6 入笠山(9)	3/26 塔ノ岳・丹沢山(1)	4/9 六国見山(3)	4/30 福地山(2)
3/6 栃木三山(7)	3/28 西御鉢山・東御鉢 山(21)	4/9 塔ノ岳(1)	5/13 室内例会
3/11 源氏山(1)	4/8 年次総会・室内例会 (48)	4/11 甲州高尾山(15)	5/1 尾白川溪谷(12)
3/13 蓼科山(3)		4/11 森戸川・二子山(3)	5/9 九鬼山
3/14 達磨山(3)	4/3 ミツバ岳(5)	4/15-16 天狗岳(2)	5/16 塔ノ岳トレニン グ
3/14 甲州高尾山(3)	4/3 九鬼山(5)	4/18 生藤山・陣馬山(15)	
3/14 雨山(2)	4/3 浅間嶺(2)	4/18 大蔵高丸(2)	5/23 檜洞丸
3/4 能岳・八重山(7)	4/4 鎌倉(6)	4/18 坪山(1)	5/27 箱根神山
3/15 塔ノ岳(3)	4/4 檜洞(1)	4/18 広沢寺(1+県30)	5/30 丹沢クリーンハイ ク
3/19-21 八海山(5)	4/4 鳴神山(3)	4/24 高尾山(8)	
3/19-21 湯の丸(6)		4/25 武川岳・二子山(6)	

横浜こぶしの会

報告=田辺美由紀 計27名(男18人 女9人) 平均52歳

4/16-18 上越・神楽峰(1+6)	4/24 吾妻山~弘法山(1+1)	5/3 塔の岳・丹沢山、三峰(4+1)
4/18 松田山・最明寺(10)	4/29 御前山~大岳山(1)	5/3-5 鳥海山(1+9)
4/24-25 雲取山(2)	5/2-4 白神山地(3)	

藤沢山の会

報告=中河原昭夫 計90名(男44:女46) 平均64歳

4/1 運営委員会	峠(会ハク13)	4/25-26 仙丈ヶ岳	5/17 入会説明会	6/9 室内例会
4/3 山梨 京戸山、 達沢山(会ハク 18)	4/10 箱根・星ヶ山 (5)	5/2-4 鹿島槍	5/19 座学・岩登り	6/16 座学・沢登り
4/3 上越 谷川岳(4)	4/18 第29回定期総 会(出席者66)	5/4-5 日光白根山	5/23 実技・岩登り	6/19-20 実技・ビバ ク
4/4-5 新潟 弥彦山、 角田山(3)	4/21 新運営委員会	5/7-9 佐渡山行	5/26 室内例会	6/23 室内例会(講 座:地図とコンパス)
4/6 機関誌「稜線」 印刷 発行	4/24 奥多摩・坪山	5/11 機関誌「稜線」 印刷・発行	5/29 水質調査(勘 七の沢)	6/27 実技・沢登り
4/7 室内例会(38)	4/24 箱根・神山 (自然保護部・花 の観察会)	5/12 室内例会	5/30 県連クワイク	
4/10 浜石岳・薩夕		5/15 会ハク:岩殿山	6/2 運営委員会	
		5/16 会ハク・天城 山	6/8 機関誌「稜線」 印刷・発行	

小田原ナーゲル山の会

報告=中島健一 計30名(男19:女11) 平均 歳

4/3 木ノ又小屋ボッカ(1)	4/18 広沢寺岩トレ(1)	尾根(3)	5/3 月山山スキー(2)
4/10 三つ峠岩トレ(2)	4/18 北ア・大渚山山ス キー(1)	5/1-2 鳥海山山スキー(2)	5/3 金糞岳、白倉岳(7)
4/10 御正体山(2)	4/24 木ノ又小屋ボッカ(3)	5/2 関西・西方ヶ岳、さ ざえヶ岳(7)	5/3 富士山(2)
4/10 丹沢主稜縦走(2)	4/25 幕岩・会教育山行 (10)	5/2 畦ヶ丸(2)	5/4 鍋割山(4)
4/10 北ア・継子岳山ス キー(1)	4/25 鍋割山(1)	5/2-4 関西・大台ヶ原、 経ヶ岳(2)	5/12 会例会
4/11 広沢寺岩トレ(7)	4/29-5/2 北ア・前穂北	5/3 犬越路(3)	6/9 例会 6/24 運営委 6/27 会山行・マスク嵐 沢
4/17 木ノ又小屋ボッカ(1)			

相模アルパインクラブ

報告:水村和也 計36名(男24:女12) 平均52歳

3/27 幕岩(2)	4/3-4 赤岳 東稜(2)	4/8 幕岩(4)	岳(3)	4/25 滝子山(2)
3/27 幕岩(1)	4/2-4 白毛門(2)	4/5-9 西穂高岳(1)	4/18 鍋割山(1)	4/25 鍋割山(1)
3/27 裏六甲(1)	4/3-4 阿弥陀岳(1)	4/10-11 城ヶ崎(2)	4/18-19 下北半島: 釜臥山&吹越鳥 帽子岳(1)	5/2 岩木山(1)
3/28 広沢寺(1)	4/2-4 鈴鹿山脈 霊 仙山(2)	4/10-11 城ヶ崎(2)	4/24 宝塚・蓬萊峡 (1)	5/2-3 燕岳(1)
3/28 幕岩(1)	4/3-4 城ヶ崎(2)	4/11 広沢寺(1)	4/24-25 湯川(2)	4/30-5/4 燕・常念 岳・蝶ヶ岳(2)
3/27-28 谷川岳 西 黒尾根(1)	4/3-4 裏六甲 百丈 岩周辺(1)	4/11 大山(1)	4/25 南秋川支流 軍刀利沢(2)	4/30-5/5 穂高岳 岳沢(1)
4/1 塔ノ岳(1)	4/4 丹沢三峰(1)	4/11 大山(1)		
3/30-4/2 瑞浪/鳳 来(2)	4/4 幕岩(2)	4/18 広沢寺(7)		
		4/18 丹沢三峰(1)		
		4/18 仏果山・経ヶ 湯4泊(5)		

みずなら山の会

報告:末吉悦子 計34名(男23 女11) 平均58歳

4/11 例会・総会(26)	4/18 甲府兜岩(2+1)	湯4泊(5)	5/14-16 針ノ木岳又は蓮 華岳大沢右俣又は白馬 大雪渓(1)
4/13 大倉-塔-ヤビツ峠- 蓑毛(1+1)	4/22 合同部会	4/29-5/3 涸沢-穂高山荘 -奥穂高岳(3)	5/16 塩水橋-キュウハ沢 -寿岳-南東尾根
4/16-18 大谷原-鹿島槍 北壁正面ルンゼorダイ レクト尾根(1+1)	4/24 大倉-塔(1)	5/1-3 ジャンダルム飛騨 尾根(1+1)	5/21-23 針ノ木岳又は蓮 華岳大沢右俣又は白馬 大雪渓
4/17 御坂口-御坂峠(2)	4/24 日陰沢橋-檜洞丸北 尾根-熊笹の峰(6)	5/1-3 徳沢-横尾-蝶ヶ岳 -長堀尾根-徳沢(4)	5/29 水質調査(前夜祭 は見晴らし小屋)
4/17-18 西黒尾根(1+2)	4/25 三ツ峠(1+2)	5/1-4 赤岳山荘-東天狗- 赤岳-阿弥陀-行者(1+1)	5/30 クリーンハイク
4/18 大倉-塔-丹沢-蛭ヶ 岳-檜洞丸-自然教室(1)	4/25 徳並山-甲州高尾山 (2)	5/7-9 大佐度連峰「間峰 とアオネバ溪谷」(4他)	
4/18 日向薬師-日向尾根 -不動尻-広沢寺(6)	4/26 広沢寺(3+1)	5/12 例会	
	4/29 鷹取山(5)		
	4/29-5/2 立山(3)		
	4/29-5/3 八甲田山酸ヶ		

こまくさハイキングクラブ

報告:山田日出子 計15名(男4:女11) 平均 歳

4/12 葉山「里山・棚田コース」(8)	6/14 奥湯河原/天照山
4/26 御前山/奥多摩(9)	6/28 高水三山
5/24 杓子山/道志山塊 バスハイク	

カモの会

報告:森谷準一

計66名(男44:女22)

平均36.2歳

4/3 奥武蔵/丸山(6)	4/10 舟伏山(1)	岳(1)	4/30 フクベポルダー/鳳来(1+1)
4/3 日和田(14)	4/10 北アルプス/白馬岳	4/26 尾瀬・至仏山(1+1)	4/30 前穂北尾根・北穂東稜(1+2)
4/3 大血川流域/西谷・ワレイワ沢(5)	主稜(2)	4/29 熊野古道・中辺路(1)	ヤマレコ ht tp://www.yamareco.com/
4/4 日和田(17)	4/17 大タル丸(1+1)	4/29 粟ヶ岳(新潟県)(1)	
4/4 ハセツネ30K(1)	4/18 広沢寺(7)	4/30 姫神山(岩手県)(1)	
4/10 宮之浦岳(1)	4/25 高尾山-陣馬山(5)	4/30 鑪山(岩手県)(1)	
	4/25 長者ヶ岳・天子ヶ		

やま++

報告:柴田勇作

計11+3名(男11:女3)

平均50歳

4/3-4 鍋倉山(1)	4/18 総会(10)	5/3-4 雲取山(4+3)	5/22-23 七ヶ岳
4/10 RCT(6)	4/25 乗鞍スキー(3)	5/12 勉強会	5/26 例会
4/14 例会(7)	4/28 例会(8+3)	5/16 RCT	5/30 クリーンハイク

山ブキの会

報告:青柳

計7名(男:女7)

平均64歳

3/1 高尾山	3/14 神奈川連盟総会	4/11 箱根 明神ヶ岳	5/4 高水三山
3/6 三峰山(栃木)せつぶん草	3/22 陣馬山	4/19 高尾山	5/9-21 ブ-タン チョモ
3/7 広沢寺清掃集会	4/4 秩父 野生福寿草観	4/25 塔の岳	ラリBCトレッキング
3/12 城山(相模)	察	4/25 高尾山	5/30 クリ-ンハイク
	4/6 石砂山	4/29 岩殿 稚児落し	

登山時報5月号 目次

西北ネパール 辺疆に魅せられて 大西 保 03

クリーンハイクアピール 13

過去最大の会員数を目指す

「大阪労山アタックプラン」 佐々木雅博 14

第29期全国連盟新役員の紹介 16

「トムラウシ遭難事故を考える」シンポジウム

鈴木澄雄 花村哲也 17

丹後山~平ヶ岳~尾瀬

雪と藪の国境稜線を行く 井上千絵 23

山のスケッチ 久留米山の会 08

連載 クイズ 地図読み迷人 村越真 宮内佐季子 09

野鳥との出会い キビタキ 小枝琢三 福井壽彦 10

シグナル 労山創立50周年を 斉藤義孝 12

山で気になるカンキョーの話 菊池敏之 22

タカトリ今昔物語 最終回 古川純一 26

連載 碧い南の島だより 雨宮節 30

JWAFクリック 27

全国連盟の活動 31

専門委員会活動報告 32

編集後記 34

インタビュー ひと スティーブ・ロングさん 大和田英子 35

地元会員特選ミニガイド

滋賀・三国山~赤坂山/三鍋敏郎 和歌山・竜神山~三星連山/小嶋弘幸 36

ブックエンド 『健康になる九州の山歩き』他 松林茂光 他 38

会報えつらん室 中島典子 40

オススメ山道具 リバーシブル グリッパー 笹原芳樹 42



県連のスケジュール

5月			6月			7月		
1	土		1	火		1	木	
2	日		2	水	登山リーダ養成学校机上講習	2	金	
3	月		3	木		3	土	救助隊搬出訓練
4	火		4	金		4	日	救助隊搬出訓練
5	水		5	土	H Cリーダ学校実技講習 スポーツ連盟総会	5	月	常任理事会
6	木	H Cリーダ学校机上講習 登山リーダ養成学校机上講習	6	日	H Cリーダ学校実技講習	6	火	
7	金		7	月	クリーンハイク反省会 連盟news印刷	7	水	登山リーダ養成学校机上講習
8	土	H Cリーダ学校オブション山行	8	火	事務局長会議/連盟news発行	8	木	
9	日	H Cリーダ学校オブション山行	9	水		9	金	
10	月	クリーンハイク第5回実行委 連盟news印刷	10	木		10	土	
11	火	事務局長会議/連盟news発行	11	金		11	日	登山リーダ養成学校実技講習
12	水		12	土		12	月	連盟news印刷
13	木		13	日	登山リーダ養成学校実技講習	13	火	事務局長会議/連盟news発行
14	金		14	月		14	水	
15	土		15	火	救助隊運営会	15	木	H Cリーダ学校机上講習
16	日	H Cリーダ学校実技講習 登山リーダ養成学校実技講習	16	水		16	金	
17	月		17	木	H Cリーダ学校机上講習 事務局部会	17	土	
18	火	救助隊運営会	18	金		18	日	
19	水		19	土		19	月	
20	木	事務局部会	20	日		20	火	
21	金		21	月		21	水	
22	土		22	火		22	木	事務局部会
23	日		23	水		23	金	
24	月	クリーンハイクミーティング	24	木		24	土	
25	火		25	金		25	日	
26	水		26	土		26	月	自然保護委員会
27	木		27	日		27	火	
28	金		28	月	自然保護委員会	28	水	
29	土	クリーンハイク前夜祭 水質調査	29	火		29	木	
30	日	2010クリーンハイク	30	水		30	金	
31	月	常任理事会				31	土	

2010年度の全国的な規模の集会・会議予定

第11回都連盟自然保護セミナー	5月23日	(東京・全国連盟事務所)
全国組織担当者会議	5月29日～30日	(東京・全国連盟事務所)
全国女性担当者会議	6月26日～27日	(東京・全国連盟事務所)
青年学生沢登り教室	6月26日	(神奈川・丹沢)
中央登山学校・指導者セミナー	7月	(東京・全国事務所)
創立50周年記念行事 記念講演会「スティーブ・ロング氏」	5月30日(東京)	早稲田大学国際会議場 (井深大記念ホール)
記念レセプション	5月30日(東京)	リーガロイヤルホテル東京)
記念トレッキング	6月	(ブータン氷河湖を巡る調査)